

**糖尿病と  
新型コロナウイルス感染症**

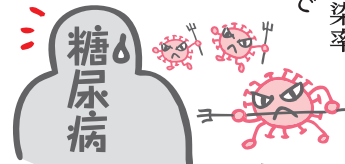


**糖尿病があると新型コロナウイルス感染症にかかりやすいのでしょうか？**



多数の患者が出た中国や米国の統計では、糖尿病の方の割合は一般人口での糖尿病有病率とほぼ同じ約10%で、糖尿病があるからといって感染率が高くなるわけではないようです。しかし、重症肺炎で入院したケースでは、糖尿病の割合が一般人口の3倍以上で、糖尿病が

新型コロナウイルス感染症を重症化させやすいことは確かです。血糖値が高いほど免疫力(感染症克服力)が低下しますので、確実な治療薬がない新型コロナウイルス感染症に対しては、特に血糖コントロールを良好に保



つことが重要です。コントロールの目安としてよく用いられるHbA1cは過去1〜2カ月の血糖状態を表し、ごく最近の血糖値は反映しないため悪くないからといって油断はできません。また、家で過ごすことが推奨されていますが、一方で運動量の低下、間食に手が伸びる、ストレスがたまるなど血糖値が高くなる要素が

そろっており、薬の継続に加えて生活習慣も再チェックしてください。



高知高須病院  
糖尿病内科・腎臓内科部長  
吉本 幸生さん

高知市大津乙2705-1 TEL088-878-3377 〈糖尿病内科〉